



柚木だより



発行：自衛隊静岡地方協力本部広報室 〒420-0821静岡市葵区柚木366 Tel: 054 (261) 3151

第37回 静岡音楽祭

～希望！活気みなぎる静岡へ2018～



空自中部航空音楽隊



陸自第34普通科連隊らっば隊

大里中学校吹奏楽部



陸自富士学校音楽隊

陸自滝ヶ原雲海太鼓



静岡地本は、1月27日（土）にグランシップ（静岡市）において行われた、静岡県防衛協会主催「第37回静岡音楽祭」を支援した。第1部では、今春県内から自衛隊に入隊・入校する若者への激励会を開催。100人を超える予定者が集まり、国会議員、市長、自衛隊指揮官などの来賓を前に、代表挨拶として富士市の高校3年生、鈴木敢統君が「この国を守るに足る精神、体力を身に付けるよう精進します」と希望に満ちた言葉で決意を表明した。

第2部の音楽祭では、第34普通科連隊らっば隊（板妻駐屯地）が観客席から大人数でらっば行進するなどステージを超えた迫力のある吹奏を披露し、富士学校音楽隊（富士駐屯地）は「見上げてごらん夜の星を」など馴染みのある曲を演奏した。自衛隊との架け橋として出演した静岡市立大里中学校吹奏楽部は、大観衆を前にディズニーメドレーなどを堂々と奏で、中学生らしい若さを演出した。

また、後半に登場した滝ヶ原雲海太鼓（滝ヶ原駐屯地）は力強く生命力に溢れた生太鼓の迫力を伝え、フィナーレを飾った中部航空音楽隊（浜松基地）は、アンコール曲「セプテンバー」で隊長の巧みな演出により、観客が音楽に合わせて一体となって踊り、予定時間を大幅に超え盛会のまま終了した。

平成29年度入隊激励会を開催

静岡音楽祭での県統一激励会を皮切りに、各地で今春自衛隊に入隊・入校する若者の入隊激励会が実施された。

平成29年度入隊激励会日程

1月27日	静岡県	3月6日	裾野市
2月9日	焼津市	7日	伊豆市・伊豆の国市・函南町
15日	小山町		藤枝市
16日	富士市	9日	袋井市・御前崎市
20日	島田市・川根本町・伊東市	10日	沼津市
21日	松崎町・南伊豆町・河津町	13日	下田市
25日	御殿場市	14日	磐田市・富士宮市
26日	吉田町	15日	清水町
28日	掛川市・浜松市	16日	森町・長泉町
3月2日	湖西市	19日	菊川市
5日	牧之原市・三島市	21日	静岡市



県激励会で代表挨拶をする鈴木敢統君

静岡音楽祭で中部航空音楽隊が中学生に演奏指導

静岡地本は1月26日（金）、グランシップにおいて行われた、中部航空音楽隊による静岡市立大里中学校吹奏楽部への演奏指導に協力した。これは、翌日に行われる「第37回静岡音楽祭」に合わせ実現したもので、同校の吹奏楽部員59人に対し音楽隊の隊員が楽器のパートごと個別指導を行った。

「音色を綺麗に出すための秘訣を教えてほしい」という質問に、隊員が「音の色、形、重さなどを常にイメージして、その全部がそろった時にいい音が出る」と教授すると、少しでもプロの技術や考え方を吸収しようと生徒たちは真剣な眼差しで指導を受けていた。



入隊・入校予定者に向け、県内出身Jリーガーが激励メッセージ



今春入隊・入校する若者に向け、清水エスパルスとジュビロ磐田で活躍する県内出身選手が、DVDによる激励メッセージを送った。エスパルスからは河井陽介、北川航也、松原后各選手、ジュビロからは櫻内渚、大井健太郎各選手が出演。選手たちはそれぞれ先輩社会人としてのアドバイスとともに「皆さんも自衛隊で頑張ってください」とエールを送った。

ジュビロ磐田開幕戦で広報活動を実施

静岡地本は2月25日（日）、エコパスタジアムで行われたジュビロ磐田の開幕戦において広報活動を実施した。

当日は静岡地本が広報ブースを開設したほか、34普通科連隊による車両展示、炊事車で作った豚汁1000食無料配布、第1航空団によるT-4飛行展示を行い、普段自衛隊と触れ合う機会のない若いサポーターに自衛隊の活動をPRした。



自衛隊の音楽隊が県内各地で演奏会



伊豆田方地区入隊激励会
3. 7（東部方面音楽隊）



富士学校音楽隊定期演奏会
3. 10



静岡市入隊激励会
3. 21（中部航空音楽隊）

援護担当者と労働行政機関が フリーディスカッション

援護課は2月28日(水)、本部庁舎において「平成29年度自衛隊就職援護担当者と労働行政機関との連絡会同」を実施し、陸海空の自衛隊援護担当者、静岡労働局をはじめ、静岡・浜松・沼津・御殿場・焼津の各公共職業安定所長等及び自衛隊援護協会東京支部担当者の19人が参加した。

会同は静岡地本援護課長及び静岡労働局職業対策課長の挨拶から始まり、自衛隊援護担当者から自衛官の退職制度の特性及び本年度の就職援護状況を説明。引き続き各公共職業安定所長等から管内における雇用情勢について説明があり、最後に今回のテーマである「将来の雇用情勢」「大規模工業地帯の雇用状況及び今後の新設情報」についてフリーディスカッションと情報交換を行なった。



空自で職場体験



浜松所は1月18日(木)と19日(金)の2日間、浜松市立南陽中学校の2年生12人の「航空自衛隊職場体験学習」を支援した。

初日は静浜基地において概要説明を聞いた後、警備小隊をはじめとした各部隊を見学。特に整備隊ではT-7初等練習機の操縦席に実際に座り、普段経験できない憧れのパイロット気分を味わった。

2日目は浜松基地を訪れ、基地の説明を聞いた後、資料館、管制隊、消防小隊、検査隊を順次見学した。消防小隊では隊員が消火活動で実際に着る消防服や防火服を試着体験したほか、大型破壊機救難消防車を実際に操作して放水を体験するなど、基地を支える職場を体験した。

女性自衛官が中学校でやりがいPR



藤枝所は2月5日(月)、藤枝市立瀬戸谷中学校で行われた「職業講話」に、講師として県内の基地で働く女性自衛官二人を派遣した。参加したのは、静浜基地の施設隊電気班に所属する天間さくら1等空士(写真左)と、同消防小隊に所属する杉山夏帆1等空士(同右)。

講話では、1年生16人を対象に「進路選択をするにあたり必要な考え方や中学で身に付けておきたい力」「仕事の苦勞ややりがい」などについてそれぞれの経験や女性ならではの視点から講話を行い、生徒たちからの質問にも丁寧に答えた。制服や迷彩服を着た女性自衛官の話に興味津々な様子で聞き入る生徒たちに、女性戦士は自衛隊の仕事ややりがいについて優しく語っていた。

熱海市自衛隊協力会創立50周年

静岡地本は1月28日(日)、熱海市で行われた「熱海市自衛隊協力会創立50周年記念行事」に参加した。

記念式典では、平素からの協力態勢に対し同協会より、熱海市を担任する第1戦車大隊と静岡地本に感謝状が贈呈された。

定免地本部長は来賓祝辞において、同会の長期にわたる支援と協力に対し謝意を述べるとともに、県内の募集や防災業務等を所掌する地本の使命を重く受けとめ、今後も関係諸団体との協力関係を一層密にして県民からの期待に応えられるよう任務の遂行に邁進することを述べた。



転出

- ▽ 横須賀・横須賀弾薬整備補給所
2等海尉 加賀谷 修 (伊東所長)
- ▽ 北富士・第1特科隊
陸曹長 矢吹 勝美 (センター)
- ▽ 下総・第203整備補給隊
2等海曹 佐々木 毅 (袋井所)
- ▽ 下総・第203整備補給隊
2等海曹 安田 智広 (三島所)
- ▽ 静浜・静浜管制隊
1等空曹 松枝 輝樹 (藤枝所)
- ▽ 浜松・第1航空団
2等空曹 加藤 森夫 (浜北所)
- ▽ 東立川・防衛装備庁航空装備研究所
行(一) 7 川面 義夫 (副本部長)
- ▽ 防衛大学校
行(一) 6 加藤 栄治 (援護課長)
- ▽ 池袋・東京地方協力本部
行(一) 4 福島 芳行 (総務課)
- ▽ 新潟市・新潟地方協力本部
行(一) 3 舟根 彰 (総務課)
- ▽ 朝霞・東部方面総監部
行(一) 3 岸上 泰紳 (援護課)
- ▽ 市ヶ谷・整備計画局情報通信課
行(一) 2 石隈 孝一 (広報室)

転入

- ▽ 募集課 1等陸尉 小濱 義幸
(朝霞・東部方面総監部)
- ▽ 沼津所長 2等陸尉 羽中田 大作
(駒門・第1戦車大隊)
- ▽ 伊東所長 2等海尉 永岡 靖宏
(呉・第1潜水隊群司令部)
- ▽ センター 准陸尉 森 正一郎
(富士・富士学校)
- ▽ センター 2等陸曹 松永 栄幸
(駒門・第1高射特科大隊)
- ▽ 募集課 1等海曹 鈴木 浩之
(横須賀・護衛艦隊司令部)
- ▽ 三島所 2等海曹 望月 崇弘
(横須賀・護衛艦「いかづち」)
- ▽ 静岡所 3等海曹 青木 茂久
(厚木・第61航空隊)
- ▽ 浜北所 2等空曹 有田 充行
(浜松・第1航空団)
- ▽ 藤枝所 2等空曹 森谷 剛史
(静浜・第11飛行教育団)

▽ 第24代 副本部長



行(一) 6 坂下 仁志

前職：市ヶ谷
官房文書課情報公開
・個人情報保護室長

- ▽ 援護課長 行(一) 6 林 和彦
(防衛大学校総務部総務課)
- ▽ 総務課 行(一) 3 佐々木 誠二
(目達原・九州補給処総務部)
- ▽ 総務課 行(一) 2 古市 雪恵
(市ヶ谷・防衛装備庁技術戦略部)
- ▽ 援護課 行(一) 2 北里 昌博
(川内・川内駐屯地業務隊)
- ▽ 広報室 行(一) 3 水取 敦史
(島松・北海道補給処補給部)

部内異動

- ▽ 援護課 2等陸曹 川口 真毅
(清水所)
- ▽ 袋井所 3等海曹 渡辺 悠太
(静岡所)

定年退職



富士地域援護センター
3等陸尉
増淵 浩一郎
(30.3.8)



静岡地本 4、5、6月主要行事予定

4月

- 上旬…入隊引率・入隊式
- 1日…定期異動(事務官)
駒門駐屯地祭
- 8日…滝ヶ原駐屯地祭
- 9日…新着任者教育
- 10～13日…陸士就職補導教育(駒門)
- 15日…板妻駐屯地祭
- 20日…谷澤曹長退官行事
- 22日…予備自衛官1日間訓練
- 23日…防協青年部総会
- 24～27日…陸士就職補導教育(滝ヶ原)
- 27日…高原2曹退官行事

5月

- 3日…由比さくらえび祭り
- 8日…梶山曹長退官行事
- 9～11日…県防衛議員連盟沖縄研修
- 12～13日…静岡ホビーショー
- 16～17日…都県募集等連絡会議
- 19～20日…下田黒船祭
- 20日…静浜基地航空祭
予備自衛官1日間訓練
- 21日…防衛協会総会
- 24日…援護懇話会総会
- 26日…隊友会総会
海自へり体験搭乗

6月

- 2日…防協女性部総会
地本職場見学会
- 5～8日…陸士就職補導教育(板妻)
- 7日…東部方面総監初度視察
(予定)
- 9日…柚木会総会
- 15日…齋藤1尉退官行事
- 16日…#1自衛官候補生試験
陸自へり体験搭乗
- 23日…日米合同慰霊祭